

特集

未来へ、平和の種をまく

市は、被爆の実相を後世に伝えるため、被爆体験
伝承事業を行っています。講話を聴いて、平和への
思いを深めましょう。

☎平和記念資料館啓発課(☎242-7828、☎247-2464)

今年で被爆から79年。被爆者が高齢化の一途をたどる中、後世への被爆体験の継承が課題となっています。市は、自らの被爆体験を伝える証言者とともに、被爆体験を聞き取り、その人の言葉で伝える伝承者を養成しています。

右記の証言者・伝承者はそれぞれ1～2

年程度の養成研修を受講。修了後は平和記念資料館などで修学旅行生や海外からの訪問者などに被爆の実相を伝え、日々、聴講者の心に平和の種をまいています。

証言者・伝承者の3人に伝承への思いを聞きました。

●被爆体験証言者

自らの被爆体験や平和への思いを伝える。養成研修は約1年間。32人が活動中。

●被爆体験伝承者

証言者の体験や思いを本人に代わって伝える。養成研修は約2年間。226人が活動中。

●家族伝承者

被爆した家族の体験や思いを本人に代わって伝える。養成研修は約2年間。38人が活動中。

※人数はいずれも6月1日時点

■養成研修

証言者・伝承者は、例年5月頃に募集しています。研修の内容など詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号 10164

☎平和推進課(☎242-7831、☎242-7452)



市が実施している「伝える」取り組み

被爆者証言ビデオ

一人一人の思いを聴く -

被爆体験の継承に活用することを目的に、被爆体験者の証言をビデオに収めています。昭和61年度から始めたこの取り組みは、今年で39年目。総本数は1,300本を超えました。出演者は直接被爆者や入市被爆者で、在韓被爆者やろうあ被爆者の手話による証言ビデオもあります。

平和記念資料館ホームページで、「被爆者証言ビデオ」を公開しています。

☎同館学芸課(☎241-4004、☎542-7941)



被爆体験講話

- 被爆者が直接伝える -

8月6日(火)、10日(土)～13日(火)に、夏期臨時講話を開催。被爆者から直接、被爆体験や平和への思いを聴くことができます。場所や時間など詳しくは平和記念資料館ホームページで。

☎同館啓発課(☎242-7828、☎247-2464)



被爆体験伝承講話

- 被爆者に成り代わり伝える -

平和記念資料館東館地下1階の特別展示室では、毎日4回(日本語3回、英語1回)、伝承者による講話を行っています。同館を訪れた際には、伝承講話を聴いてみませんか。

【時間】日本語 10:00～11:00、11:30～12:30、14:30～15:30、英語 13:00～14:00

☎同館啓発課(☎、☎上記)



被爆体験伝承者などの派遣

- 被爆体験を広める -

証言者や伝承者を学校などへ派遣します。

☎市内への派遣は、平和記念資料館ホームページで、希望日の3カ月前までに。希望日が3カ月を切っている場合

は、電話で同課へ

☎同館啓発課(☎、☎上記)



平和記念資料館で三重県の中学生に講話

た今でも辛いこと。それでも内藤さんは、できる限り自分の体験を後世へ伝えていきたいと話します。そして、講話を聞いた人には、「戦争、核兵器が何をもたらすのか、平和がいかに尊いか。帰ったら、家族や友達などに伝えてほしい」と語りかけます。そうやって平和への思いが広がり、いつの日か核兵器が無くなる日が来ることを心から願っています。

ましたが、熱線によるやけどは免れました。聴講者の視線が写真に集まり、蟹を通じて講話に引き込まれていきます。

証言者になる前、被爆体験を後世へ伝えたい思いと、辛い、思い出したくないという思いはさまで葛藤の日々を過ごした内藤さん。ある日、夢の中に原爆で亡くなった両親が出てきたと言います。『何をいつまでためらってるんだ』。両親からの一喝で、気合が入った。やっぱりやらにゃあいけんなど」。証言者として活動することを決意しました。

いつか、核兵器が無くなるまで伝えて

当時の悲惨な体験を語るのは、79年経っ

夢の中の両親 「ためらうな」と

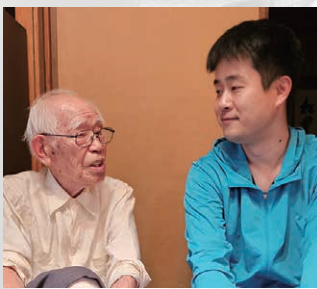
内藤さんは講話中、A4判に拡大したある生き物の写真を見せます。二つのハサミを大きくかざした赤い弁慶蟹(右写真)。「甲羅の模様は弁慶のいかつい形相のようだといわれていてね。この蟹が私を助けてくれたんです」。原爆投下の瞬間、庭の防空壕の入り口にいた蟹を捕まえようとしゃがんだ内藤さんは、背中からの強烈な爆風により防空壕の中に吹き飛ばされ



きっかけを探していた

尾形さんが祖父の被爆体験に初めて触れたのは、「親族に被爆の話聞く」という宿題を持ち帰った小学校4年生の時。いつも優しい祖父が険しい表情で話し出したのを目の当たりにし、聞かないほうがいいのではと、以降ずっと触れずにいました。

大学時代を過ごした関東地方では、ヒロシマへの関心の薄さに驚いたという



祖父(左)と尾形さん(令和5年6月撮影)

尾形さん。広島に生まれ育った者として、もっと知って伝えていかなければと強く感じました。しかし、かつての祖父の表情が浮かび、一歩を踏み出すことができずにいました。

30歳を過ぎた頃、新聞で家族伝承者の募集記事を目にします。「このきっかけを逃したら一生後悔する。祖父の体験を伝えていくのは自分しかいない」。決意を胸に、祖父の元に行きました。黙ったまま10分以上かけ、家族伝承者の研修資料に目を通した祖父の昭三さん。資料を置くと、ゆっくり語り始めました。伝え



平和記念資料館での講話

て、もっと深く知りたい。

9年前思いがけず、夫の転勤に伴い広島へ転居。広島市民となった約4年間、市観光ボランティアガイド協会の研修で勉強、観光ガイドとして活動しました。その後、友人の紹介で被爆体験伝承者の募集があることを知り、すぐに応募。3年間の研修を経て、昨年4月に伝承者となりました。



富山県の中学校での講話

考えるきっかけをつかんで欲しい

佐野さんが伝承するのは、李さん(令和4(2022)年7月に93歳で死去)の体験。「人

を差別せず、優しくする気持ちを持って欲しい」という李さんの願いも伝えていきます。

富山からJRで約6時間かけて来広し、講話にのぞむ佐野さん。「未来を担う子どもたちに『戦争や平和について考えるきっかけ』をつかんでもらいたい。講話を聞いた人から人、そして世界中の人に被爆者の願いが広がってほしい。地道に、こつこつと続けていきます」



佐野さん(左)と李さん(令和4年5月撮影)

インタビュー
interview 1

核兵器が何をもたらすのか。皆に広めてほしい

●被爆体験証言者
内藤慎吾さん(85)

6歳の時、爆心地から1.7⁷の自宅で被爆。14歳で天涯孤独の身となる。令和4(2022)年4月から証言活動を行っている。

interview 2

祖父の覚悟を胸に、成り代わって伝えていく

●家族伝承者
尾形健斗さん(33)

家族伝承者1期生として令和5(2023)年4月から活動中。祖父・昭三さんの被爆体験を伝えている。市内在住の会社員。

interview 3

日本人として知らないといけない大切なこと

●被爆体験伝承者
佐野環さん(59)

令和5(2023)年4月から被爆体験伝承者として活動中。在日韓国人被爆者・故李鍾根さんの被爆体験を伝承している。富山県在住。



第2回

ひろしま国際平和文化祭

HIROSHIMA FESTIVAL 2024

隔年で開催しているひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)。音楽、メディア芸術、ストリートダンスの3部門を柱に、それぞれの特色を生かしたイベントなどを開催します。

☎ひろしま国際平和文化祭実行委員会事務局(☎245-0261、☎504-5658)



主なイベント

オープニングイベント

☎8月1日(木)18:30～20:00

☎JMSアステールプラザ

☎広島交響楽団の演奏・同団とストリート

ダンサーによるコラボパフォーマンス、ひろしまアワード表彰式(音楽、メディア芸術、ストリートダンスの各部門)など

ひろしま国際指揮者コンクール

国内外から集まった若手指揮者によるコンクールを開催します。

◆1次予選

☎8月7日(火)、8日(水)の14:00開演

☎JMSアステールプラザ

¥一般1,000円、児童・生徒・学生500円

◆2次予選

☎8月9日(金)12:00、17:00開演

☎JMSアステールプラザ

☎1次予選通過者の指揮による演奏。2

曲の課題曲を時間ごとに分けて演奏

¥一般2,000円、児童・生徒・学生1,000円



▲前回のコンクール第1位の大井駿氏

◆本選

☎8月12日(木)17:00開演

☎JMSアステールプラザ

☎2次予選を通過した3人の指揮による演奏。1～3位を決定。鑑賞者の投票により「聴衆賞」も決定

¥一般3,000円、児童・生徒・学生1,500円

ひろしまアニメーションシーズン

世界最新のアニメーション作品を審査するコンペティションを中心に、特集上映・展示などを行う、米国アカデミー賞公認の国際アニメーション映画祭です。今年は200作品以上を上映。上映スケジュールなど詳しくは同文化祭ホームページで。

☎8月14日(水)～18日(日)

☎JMSアステールプラザなど



▼上映される作品の一例



ひろしまダンスコンペティション

広島広域都市圏などから集まったダンスチームによるパフォーマンスを審査・表彰します。

☎8月①17日、18日、②24日、25日の(出)、(日)、いずれも10:30から8時間程度

☎①イオンモール広島府中(安芸郡府中町大須二丁目1-1)、②広島駅南口地下広場



▲SNSを使用した活動と当日のステージの両方を審査し、総合評価を行う。当日は屋内ステージ

ひろフェス夏まつり

☎8月31日(土)、9月1日(日)の11:00～19:00

☎ひろしまゲートパークプラザ

☎アーティストなどのライブや吹奏楽団、ダンスチームなどによるステージ、広島広域都市圏内の特産品の販売、飲食ブースなど

▼出演アーティスト(一部)

